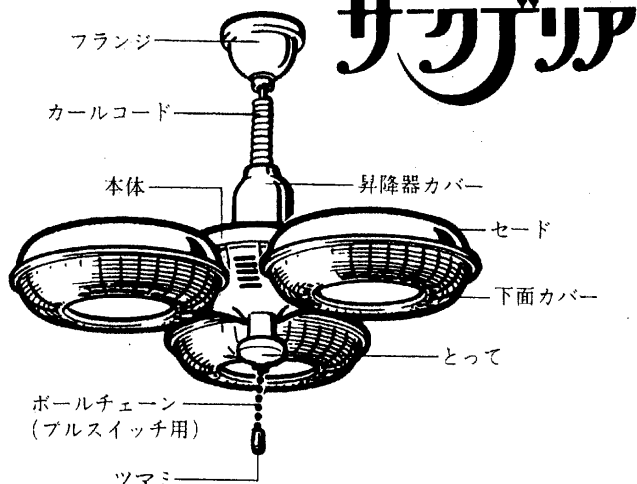


TOSHIBA

東芝蛍光灯シャンデリア取扱説明書

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



シャンデリア

器具を取り付ける前に

- 器具を取り付ける天井面に図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。この器具は図のどの引掛シーリングにも取り付けられます。(図-1)
- 引掛シーリングが取り付けしていない場合は、付属の角形引掛シーリングボディの取り付けを電気工事店に依頼してください。

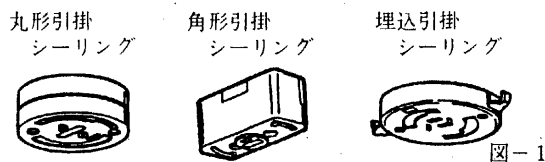


図-1

器具の取り付けかた

- 取付金具を天井面に取り付けます。
 - 埋込引掛シーリングの場合
取付金具の片側の角穴を埋込引掛シーリングの爪に引掛け、次に取付金具を少し開きながらもう一方の角穴も爪に引掛けます。(図-2)
 - 角形・丸形引掛シーリングの場合
引掛シーリングを中心に付属の木ねじ2本で天井面に取り付けてください。(図-3)
- 本体と吊り下げ金具を持って器具を持ち上げ、吊り下げ金具を取付金具の角穴に通し器具を取り付けます。この際吊り下げ金具の溝が角穴の方向になるように取り付けてください。(図-3)
- 引掛シーリングキャップを取付金具の角穴にくぐらせて天井の引掛シーリングボディに取り付けます。(図-3)
- フランジを天井まで押し上げ、飾りナットで固定します。(図-3)

点灯・消灯のしかた

- ランプ・点灯管・ベビー電球がソケットに確実に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯いたしません。
- プルスイッチ引きひも(ツマミ)を引きますと次の順序で切り換えられます。

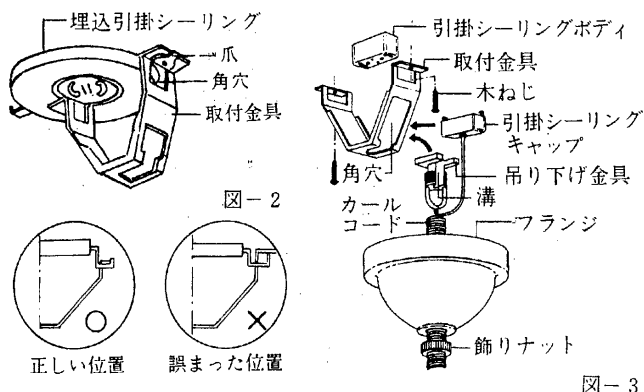
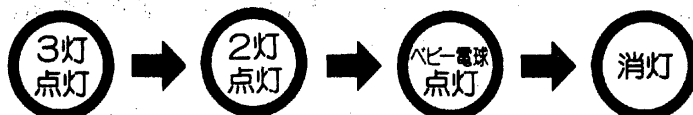


図-3

下面カバーの取り付けかた

- 下面カバー内面の爪をセードの縁の切り欠きに合せ、下面カバーを押し上げながら右へ回わしてください。(図-4)
- ランプ・点灯管・ベビー電球交換の際は、下面カバーの取り付けかたの逆の順序で取りはずして行なってください。

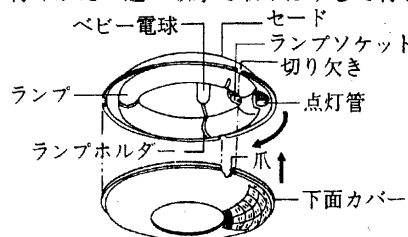


図-4

器具の使いかた

- 器具のとってをもって、器具を上下させお好みの高さにしてください。
 - 器具の昇降は必ず器具のとってを持って行ってください。
 - 器具は静かに昇降させてください。急に力を加えたり、器具を回したりしますと昇降器の故障の原因となります。
 - 昇降器の昇降範囲は60cmです。器具を下げすぎますと、カールコードがもどりにくくなることがありますのでご注意ください。
- ご使用中に器具が自然に下がったり、引き下げがかたい場合は、固定ねじをゆるめ、昇降器カバーを上げて、調節ねじでかたさを調節してください。(図-5)
調節ねじをゆるめると、器具が下がりますので、器具をおさえて行ってください。

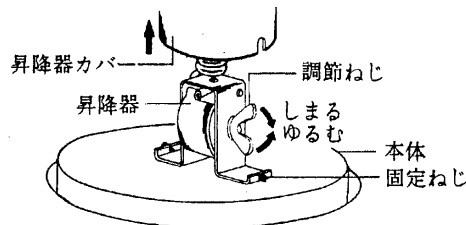


図-5

お客様へ

引掛シーリングの取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられています。

工事店様へ

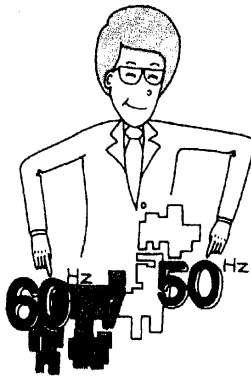
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

(CD-338WU共)D

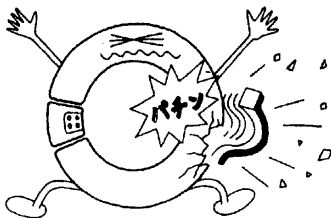
CD-338WU (1 / 2)

特にご注意を

- 必ず、電源周波数に合った器具をお使いください。蛍光灯器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をお選びください。(ご不明の場合はお買いあげの販売店におたずねください)。まちがえてご使用になりますと、ランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのものになります。
- ・贈物としていただいた場合などには特にご注意ください。
- ・電源周波数のちがった地域にご転居のときは、一部部品の交換が必要です。お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、周波数変換については実費を請求させていただきます。



- ランプ・点灯管・ベビー電球の着脱に際しては必ず電源を切ってから行なってください。
- ランプホルダーは強くはじくとランプが破損することがあり危険ですから注意してください。



お手入れのしかた

- 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。



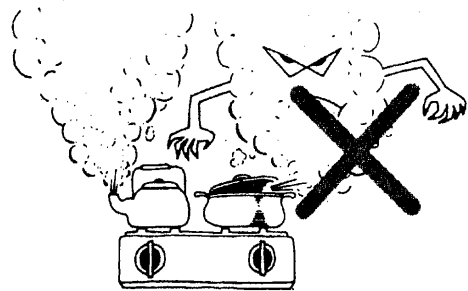
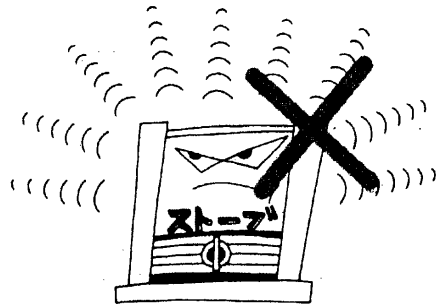
- カバーはぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- 本体は電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井(2cm以下)に取り付けますとねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するものになります。
- 紙や布などを器具の上に置いたり、かぶせたりして使用しないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のものになります。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- この器具は屋内専用で5℃~35℃の範囲で使用するように設計してあります。取り付けの際はご注意ください。たとえばストーブなどの暖房器具の真上やその付近、または湯気の直接あたる場所や湿気の多い場所などには取り付けしないでください。明るさや寿命などの性能が低下するばかりか危険です。



- ランプ交換の際には東芝蛍光灯〈サークライン〉メロウホワイト30ワット形をご指定ください。
(注) 東芝蛍光灯一般形も交換使用可能です。
- 点灯管交換の際には、東芝点灯管FG-1Eをご指定ください。

- 器具やランプをいためますのでガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

